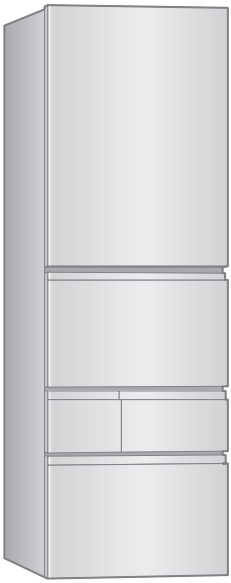
取扱説明書

AQUA

冷凍冷蔵庫

品番 AQR-S40B（右開き）
AQR-S40BL（左開き）



上手に使って上手に節電

保証書付き
保証書は裏表紙についています

■このたびは、冷凍冷蔵庫をお買い上げいただき、ありがとうございました。
■この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」はご使用前に必ずお読みください。
■この取扱説明書は、AQR-S40B をもとに説明していますが、AQR-S40BL も使用方法は同じです。

もくじ

ご使用の前に	安全上のご注意	1～2
	据え付けから使用開始まで	3～4
使いかた	食品の貯蔵場所と温度調節	5～6
	冷蔵室の使いかた	7～8
	野菜室の使いかた	9
	冷凍室（フリーザー）の使いかた	10
	アイスルーム（自動製氷機）の使いかた	11～12
お手入れ	自動製氷機のお手入れ	13～15
	お手入れと付属品のはずしかた	16～17
お困りのときは	こんなときには	18
	故障かな？と思ったら	19～20
	仕様	21
	お客様ご相談窓口	22
	保証とアフターサービス	裏表紙

アクア 株式会社
https://aqua-has.com/

ご愛用者登録のお願い
下記のURLより愛用者登録とアンケートのご記入をお願い致します。
https://aqua-has.com/support/reg/

安全上のご注意・・・必ずお守りください

人への危害、財産への損害を防ぐため、お守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危険と損害の程度を区分して説明しています。

⚠警告	死亡や重傷を負うことが想定される内容です
⚠注意	軽傷を負うことや物的損害の発生が想定される内容です

■図記号の意味は次のとおりです。

	してはいけない内容です
	実行しなければならない内容です

⚠警告

据え付けのとき

- **水のかかる所には冷蔵庫を設置しない**
  （絶縁が悪くなり、漏電の原因）

- **冷蔵庫の周囲はすき間をあけて据え付ける**
  → 3 ページ参照
  （冷媒が漏れると滞留し、発火・爆発の恐れ）
- **万一の地震に備えて、冷蔵庫を固定する**
  → 3 ページ参照
  （冷蔵庫が倒れるとけがの原因）

アースをする

- **湿気の多い所・水気のある所に冷蔵庫を据え付けるときにはアース・漏電遮断器を取り付ける**
  （故障や漏電のときに感電する恐れ）
  アース・漏電遮断器の取り付けは販売店にご相談ください。

電源プラグ・電源コード

- **電源プラグを冷蔵庫で押し付けない**
  （変形や傷が付くと、感電・発熱し発火の原因）

- **電源コードを傷付けない**
  （踏み付けたり、加工したり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりすると、電源コードが破損して、火災や感電の原因）
- **電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない**
  （感電・ショート・発火の原因）

- **電源は交流 100V の専用コンセントを使う**
  （100V 以外では火災・感電の原因）
- **コンセントは 15A 以上のものを単独で使う**
  （他の器具と併用したタコ足配線は発熱し発火の原因）
- **電源プラグは、ほこりを取り、刃の根元まで確実に差し込む**
  （発熱し発火の原因）
- **電源プラグはコードが下向きになるよう差し込む**
  （逆に差し込むとコードに無理がかかり、ショート・過熱し、感電・発火の原因）

電源プラグ・電源コード

- **電源プラグの抜き差しは、必ず電源プラグを持って行う**
  （電源コードを引っ張って抜くと、電源コードが破損し感電やショートして発火する恐れ）

ご使用のとき

- **冷蔵庫本体の冷却回路（配管）を傷付けない**
- **可燃性スプレーは近くで使わない**
- **引火しやすいものは入れない**
- **可燃性高圧ガスが入ったエアゾール缶のような爆発性物質を保存しない**
- **庫内では電気製品を使用しない**
- **霜取りを早く行うために、電熱器などの機械的な器具または火気を使用するなど、その他の手段を用いない**
  （感電や発火・爆発の恐れ）
- **扉にぶら下がらない、乗らない**
  （冷蔵庫が倒れたり、手をはさんで、けがの原因）
- **上にものを置かない**
  （扉の開閉などで落ちると、けがの原因）
- **上に水を入れた容器を置かない**
  （こぼれた水で絶縁が悪くなり漏電・火災の恐れ）
- **冷蔵庫本体や庫内に水をかけない**
  （ショートや感電の恐れ）
- **医薬品や学術試料の保存はしない**
  家庭用冷蔵庫では、温度管理の厳しいものは保存できません。
- **給水タンクには飲料水以外のものを入れない**
  （故障の原因）

お手入れのとき

- **電源プラグをぬれた手で抜き差ししない**
  （感電や、けがの原因）

- **お手入れのときは、電源プラグを抜く**
  （感電や、けがの原因）

⚠警告

修理・廃棄のとき

●**リサイクルのときなど、保管時の幼児閉じ込みが懸念される場合は扉パッキングをはずす**
●**廃棄するときは、販売店や市町村に引き渡す**
（放置し、冷媒が漏れると、引火･爆発の恐れ）

分解禁止

●**分解したり、修理・改造は絶対にしない**
（火災、感電、けがの原因）

もしものとき

●**異常や故障のときは、電源プラグを抜く**
（火災・感電・けが・やけどの原因）
＜異常・故障の例＞
■電源コード、プラグが異常に熱い。
■電源コードに深い傷や変形がある。
■焦げくさいにおいがする。
■冷蔵庫床面にいつも水が溜まっている。
■ビリビリと電気を感じる。
お買い上げの販売店へご連絡ください
（電源コードが破損した場合、コードの交換は危険を防止するために、製造業者もしくはその代理店または同等の有資格者によって行わなければならない）

●**冷却回路（配管）を傷付けたときや可燃性ガスが漏れているのに気付いたときは、冷蔵庫やコンセントにふれず火気の使用を避け窓を開けて換気する**
（電源プラグの抜き差しなどの火花で引火爆発し、火災ややけどの危険）

●**ガス漏れに気付いたら、ガスの元栓を閉め、窓を開けて換気する**
（冷蔵庫の扉を開けたり、電源プラグを抜くと、電気接点の火花等で引火爆発し、火災や、やけどの危険）

⚠注意

長期間使用しないとき

●**必ず電源プラグをコンセントから抜く**
（絶縁劣化などにより、感電や漏電・火災の原因）

ご使用のとき

●**食品を棚より前に出さない**
●**背の高い倒れやすい食品は入れない**
●**扉ポケットの底まで入らない食品は入れない**
（扉が閉まらなくなったり、食品が落下し、けがの原因）

⚠注意

ご使用のとき

●**冷凍室にビン類や缶類を入れない**
（中身が凍って割れ、けがの原因）

●**におったり、変色した食品は食べない**
（腐敗により、病気の原因）

●**子供がこの機器で遊ぶことがないように注意する**
この機器は安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人（子供を含む）が単独で機器を用いることを意図しておりません

●**ガラス棚の取り付け、取りはずしは確実にする**
（落下すると割れたり、ぶつかってけがの原因）

接触禁止

●**冷蔵庫の底面には手や足を入れない**
（鉄板により、けがの原因）

●**後ろ側下部の機械部分（圧縮機など）に手をふれない**
（運転中は熱くなるので、やけどの恐れ。鉄板により、けがの原因）

扉を開け閉めするときは

●**扉を強く開け閉めしない**
（食品の落下により、けがをする恐れ）

●**最下段の引き出し扉に足を近づけすぎない**
（指をはさむなど、けがをする恐れ）

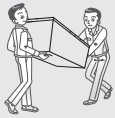
●**他の人が冷蔵庫に触れているときは、扉を開け閉めしない**

●**引き出し式の扉を閉めるときは、とっ手を持って閉める**
（扉の上側を持って閉めると、指をはさみけがの原因）

設置・移動・運搬のとき

●**床が丈夫で水平なところに調節脚でしっかり固定する**
（冷蔵庫が移動したり、倒れたりしてけがの恐れ）

●**底面のとっ手と背面上部とっ手を確実に持って運搬する**
（手がすべって、けがの原因）



●**移動するときは保護用のシートなどを敷く**
（床材を傷付ける恐れ）

●**傷付きやすい床の上では、移動車輪は使用しない**
（床材を傷付ける恐れ）

据え付けから使用開始まで

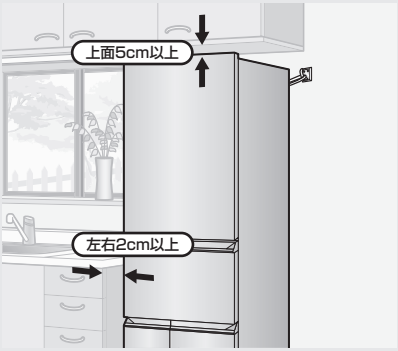
1. 据え付ける

次のような場所に据え付ける

■熱気・直射日光の当たらないところ
冷却力低下を防ぎ、電気のムダをなくすため。
コンロの横は避ける。

■湿気の少なく、風通しの良いところ
錆の発生や漏電を防ぎます。

■放熱スペースを確保できる場所

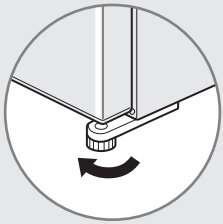


※冷蔵庫の上面は放熱スペース確保のため、5cm以上空間をあけてください。
※設置条件により若干異なることがありますので、1cm程度余裕をとってください。
※壁際で、冷蔵室扉が開かない場合は、壁から2cm以上あけてください。
※背面は壁につけられます。冷蔵庫が壁にふれて振動音がしたり、壁材が黒く変色する（圧縮機周辺の空気の対流が原因です）場合は、冷蔵庫を壁から離してください。
※消費電力量測定時の寸法とは異なります。

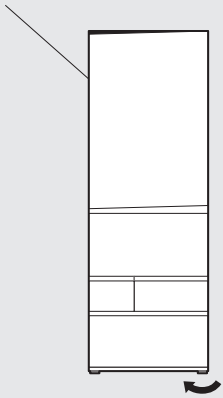
■丈夫で水平な床
振動・騒音や故障の原因になります。
※じゅうたん、畳、塩化ビニール製の床材などは、冷蔵庫の熱により変色することがあります。底に丈夫な板を敷いてください。

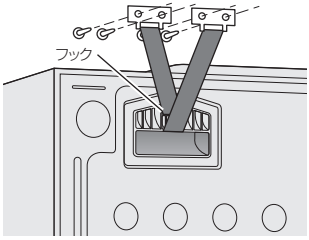
2. 固定する

1 水平に固定する
両側の調節脚を回し必ず床に着け、水平に設置する。調節脚（左右）は矢印の方向に回すと前上がりになります。
※調節脚が床から浮いていると運転音が大きくなったり、振動が大きくなる原因となります。



2 扉平行度を調節する
扉の左が下がっている場合
右の調節脚を矢印方向へ回すと微調整できます。



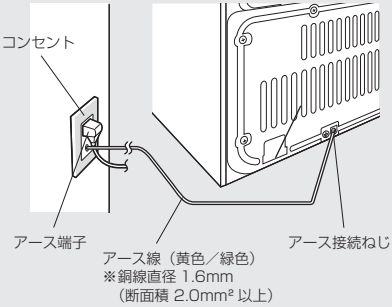
⚠警告	水のかかる所には冷蔵庫を設置しない。絶縁が悪くなり、漏電の原因になります。
	転倒防止用のベルトを背面のフックに通して、壁や柱に固定する。 地震などで冷蔵庫が倒れると、けがの原因になります。 転倒防止用ベルト（別売品）は、お買い上げの販売店で型番2FB 0 1327 001 00 をお求めください。 

3. アースをする

万一の感電事故防止のため、アース（接地）をおすすめします。

1 アース線（別売）を、背面下部にあるアース接続ねじに接続する

2 アース端子をコンセントに差し込む



※コンセントにアース端子が付いていないときは、お買い上げの販売店に依頼し、アース工事（D種接地工事）をしてください。（アース工事は有料です）

アース線を接続してはいけないところ

■水道管
■ガス管（爆発の危険があります）
■電話のアース線や避雷針（落雷のとき大きな電流が流れ、危険です）

⚠警告	土間や洗い場、地下室など、湿気・水気の多い場所に据え付けるときには、アースの他に漏電遮断器の設置が義務付けられています。お買い上げの販売店にご相談ください。（アース工事・漏電遮断器の設置は有料です）

4. 使用開始

1 付属品を確認する（21 ページ）

2 庫内を清掃する

柔らかい布で庫内を清掃する。
（使い始めにプラスチックからにおいがする場合があります。念のため、においがこもらない様に扉を開けて周囲の風通しを良くしてください。においはしだいに消えます）

3 コンセントに接続する

電源は 100 V、定格 15 A以上のコンセントを単独で使用する。
根元まで確実に差し込む。

4 十分冷えてから食品を入れる

夏場など周囲温度の高いときは、冷えるまで 24 時間以上かかることもあります。冷えるまでは扉の開閉を控えてください。

お願い

■腐食性ガスが発生しやすい温泉地や工業地帯、塩分の多い海岸地帯など錆びやすい場所に設置すると、配管パイプが腐食して冷えなくなることがあります。このような場所に設置する場合は、防せい処理をおすすめします。お買い上げの販売店にご相談ください。
■冷蔵庫の据え付け状況により、電話機・インターホン・ラジオ・テレビなどに雑音が入ったり、映像が乱れることがあります。このようなときは、冷蔵庫からできるだけ離してください。
また、冷蔵庫をアース（接地）することをおすすめします。冷蔵庫の影響を受ける距離は、電波や設置の状態により異なります。
■補助の必要な方（子供を含む）が使用する場合、安全上のご注意（1 ～ 2 ページ）に従い、保護者または介護者の指示や補助のもとで使用してください。

食品の貯蔵場所と温度調節

冷蔵室（約4℃）、冷蔵室扉（約5℃）

調理済み食品・冷蔵小物・調味料・牛乳・ビール・ジュースなど
（上段は、それぞれ1～2℃高めになります）

コントロールパネル

チルドルーム（チルド機能設定時：約2℃）

刺身・鮮魚・肉・サラダ・練り製品・漬け物など
※お買い上げ時、チルド機能は設定されていません。（8ページ）

野菜室（約8℃）

野菜・果物類・ビン類・缶類・ペットボトル・調味料など

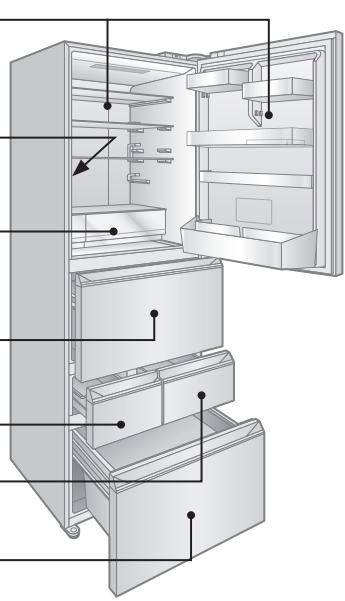
アイスルーム（約ー18℃）

冷凍室（上）（約ー18℃）

ホームフリージングした食品・茶葉・コーヒー豆など

冷凍室（下）（約ー19℃）

冷凍食品・アイスクリーム・ホームフリージングした食品など



※イラストはAQR-S40B（右開き）です。

食品を上手に入れて節電しましょう

洗って、ふいて

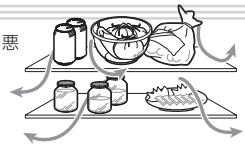
野菜など、洗えるものは洗い、水気をふき取る。ビン類や包装類の汚れは、ふき取ってから貯蔵。

さましてから

室温までさましてから入れると、庫内の温度を上げず、節電になります。

すき間をあけて

つめすぎると冷気の循環が悪く、冷えにくくなります。



小分けして

１回分ずつ小分けして入れると、使うとき便利で、すばやく取り出せます。

季節によって適切な温度調節を

冬は庫内の温度設定を「弱」にするなど、季節によって温度を調整しましょう。

扉の開閉はすばやく

節電のため、食品の出し入れは効率よく、手短に。

扉に物（ラップやビニール袋など）をはさまない

わずかなすき間でも、冷気流出のもと。

冷やしすぎない

温度調節位置を必要以上に“強”のままにしておかない。「温度を変えたいときは」の庫内温度を見て、適温で使用してください。

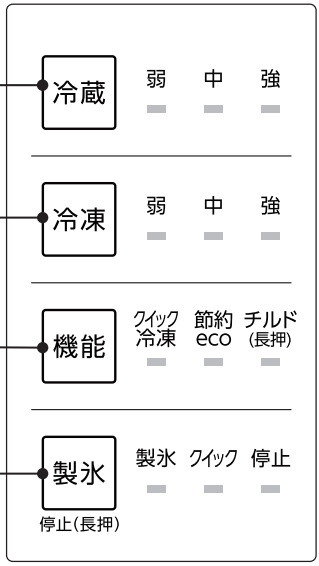
温度を変えたいときは

冷蔵室左手前にあるコントロールパネルで調節する。

押すたびに下表のように切り替わります。
（ランプ点滅）

操作終了から3秒後、点滅が点灯に変わったら設定完了です。

		弱	中	強	
冷蔵室	強	▬	▬	■	「中」より2～3℃低くなります。
	中強	▬	■	■	「中」より1～2℃低くなります。
	中	▬	■	▬	約4℃
	中弱	■	■	▬	「中」より1～2℃高くなります。
	弱	■	▬	▬	「中」より2～3℃高くなります。
冷凍室	強	▬	▬	■	「中」より2～3℃低くなります。
	中強	▬	■	■	「中」より1～2℃低くなります。
	中	▬	■	▬	約−19℃
	中弱	■	■	▬	「中」より1～2℃高くなります。
	弱	■	▬	▬	「中」より2～3℃高くなります。
チルド	チルド（長押）	▬			約2℃



「節約eco」の使いかたは、6ページ参照
「チルド」の使いかたは、8ページ参照
「クイック冷凍」の使いかたは、10ページ参照

「製氷」ボタンの使いかたは、12ページ参照
「清掃」の使いかたは、12 、15ページ参照

■普段は温度調節を「中」の位置でお使いください。
■冷蔵室の温度調節を「強」にしても、冷蔵室の冷えが弱いことがあります。
　→このときは、冷凍室の温度調節を、「強」側にします。
■冷凍室の温度調節を「弱」にしておくと、他の室の温度が高めになることがあります。
　→このときは、冷蔵室の温度調節を、「強」側にします。
■チルドルームの温度は、周囲温度や冷蔵室の温度調節によって変わることがあります。
■表中の温度は、庫内のほぼ中央の値です。扉の開閉や食品の入れ具合によって変わります。

測定条件 ・・・ 周囲温度32℃、温度調節は冷蔵／冷凍を「中」とし、チルドを設定した状態で、食品を入れずに扉を閉じ、庫内温度が安定したときの値です。

節約ecoモード

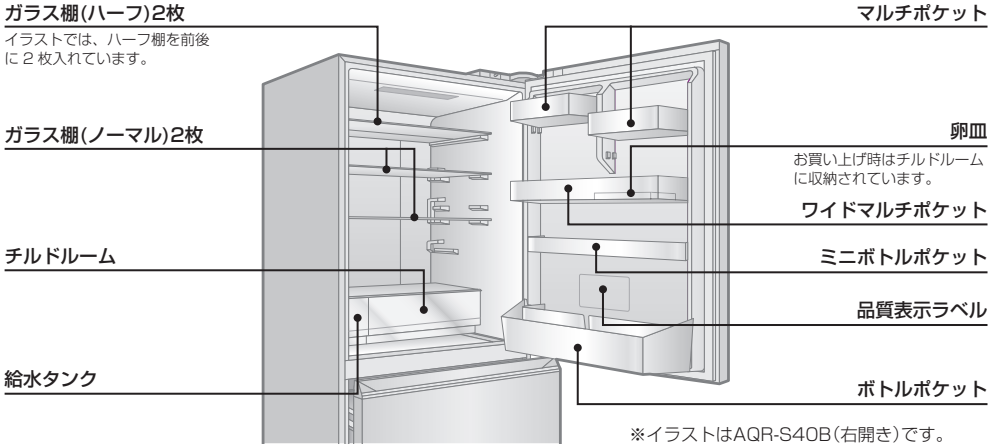
庫内の冷却を弱くして、消費電力量を少なくします。

機能 **「節約 eco」ランプが点灯するまで繰り返し押す**

押すたびに節約eco モードとクイック冷凍が切り替わります。（10ページ）
操作終了から3秒後、設定を完了します。

＜解除のしかた＞
もう１度「機能」ボタンを押してください。「節約eco」ランプが消灯し、3秒後に節約ecoモードを解除します。
※節約ecoモードを設定すると、クイック製氷は解除されて節約ecoモードを開始します。
　(節約ecoモードとクイック製氷は同時には設定できません)
※電源プラグを抜き差ししたり停電した後でも、節約ecoモードは解除されません。
※節約ecoモード運転中は、庫内の温度が高くなる場合があります。
　アイスクリームが軟らかくなるなど冷えが弱いと感じたら、節約ecoモードを解除してください。
※節約ecoモードを設定した場合でも、設置環境及び使用状況によって効果が異なります。

冷蔵室の使いかた

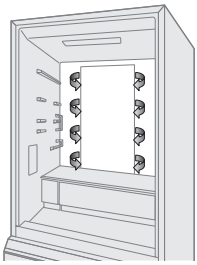


※イラストはAQR-S40B(右開き)です。

⚠注意 食品をつめすぎたり、棚より前に出さない。背の高い倒れやすい食品は入れない。
扉が閉まらなくなったり、食品が落下して、けがの原因になります。

お願い

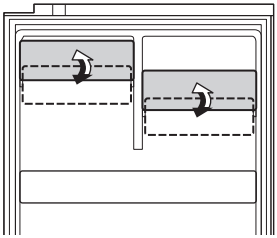
■冷気吹出口から右図のように冷気が流れ出ます。
吹出口付近では食品が凍結することがありますので、
吹出口から離して貯蔵してください。
■周囲温度が5℃以下になったとき、
冷蔵室の食品が凍結することがあります。
→このときは、冷蔵室の温度調節を「弱」側にすると
凍りにくくなります。（6ページ）
■扉ポケットの上段（マルチポケットなど）に背の高い食品を入れないでください。扉の開閉で倒れることがあります。
■水気の多い食品を庫内に貯蔵しないでください。
凍結することがあります。
■水気の多い食品はラップをしてください。
ラップをしないと、庫内に露が付くことがあります。
■チルドルームが冷えすぎるときは、冷蔵室の温度調節を「弱」側に調節してください。（6ページ）



冷蔵室冷気吹出口図

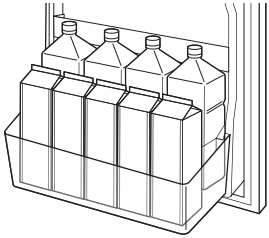
マルチポケット

マルチポケットは上下2段階に調節できます。



ボトルポケット

奥には2Lのペットボトル、手前には牛乳パックが入ります。



ドアアラームについて

冷蔵室の扉が開いていると1 分後から鳴り始め、3分後から短い間隔で鳴り、開いていることをお知らせします。
扉を閉めると止まります。扉を閉めても止まらないときは「修理相談窓口」（22ページ）へご連絡ください。

チルドルーム

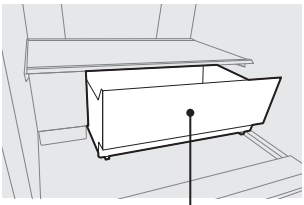
※お買い上げ時、チルド機能は設定されていません。
※チルド機能が解除されているときは、チルドルーム内は冷蔵室と同じ温度になります。

温度切替ができます

機能 **5 秒以上押す**
（「チルド」ランプ点灯）

＜中止したいとき＞
「機能」ボタンを6秒以上押すと「チルド」ランプが消灯して、チルド機能を中止します。

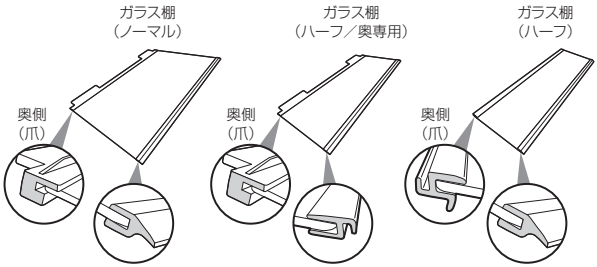
※チルド機能設定中に電源プラグを抜き差ししたり停電の後には、チルド機能を再び開始します。



チルドケース
閉めるときには、ケースを奥まで確実に押し込んでください。

ガラス棚3種類

お好みに合わせて、高さ調節することができます。ガラス棚（ハーフ）は2枚を前後で組み合わせたり、1枚を庫内の奥側に取り付けて使えます。
※棚を重ねて使わないでください。

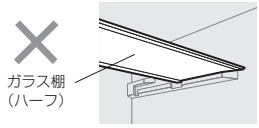


1 枚で使う場合の取り付けかた

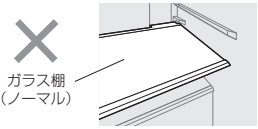
溝に合わせて奥側の爪がカチッと鳴るまで押し込む
※取りはずしかたは17ページ参照。

⚠注意

■ガラス棚（ハーフ）1枚を棚受けの手前半分で使わない。（落下してけがの原因になります）



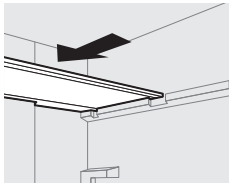
■短い棚受けにノーマルのガラス棚を取り付けない。（落下してけがの原因になります）



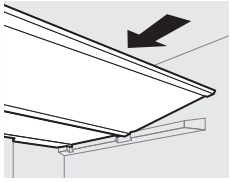
■ガラス棚に、とがったものや固いものを落とさない。（ガラスが割れて、けがの原因になります）

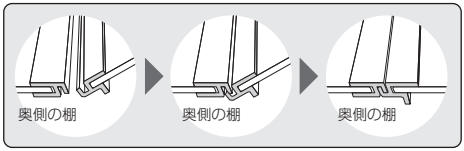
ガラス棚（ハーフ）2 枚を前後で使う場合の取り付けかた

1 ガラス棚（ハーフ／奥専用）を、爪がカチッと鳴るまで押し込む



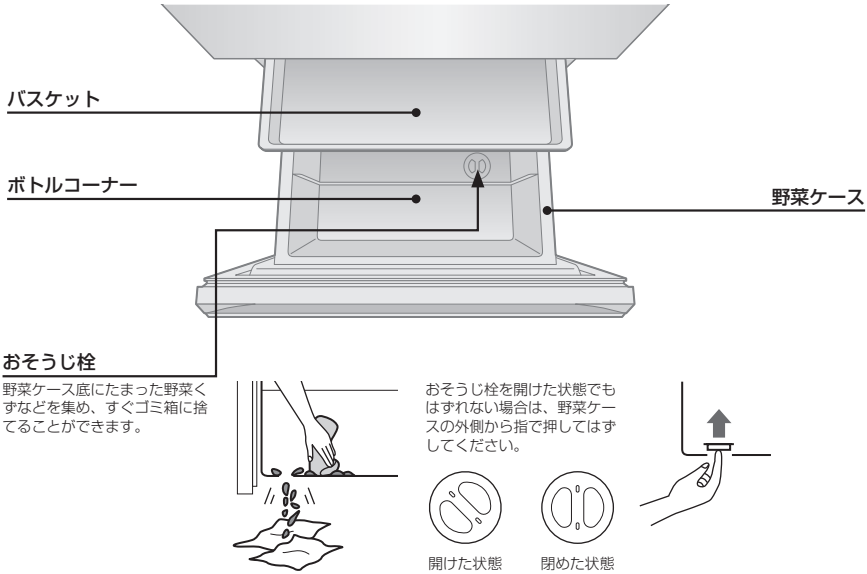
2 ガラス棚（ハーフ）を斜め上から差し込み、棚を噛み合わせる（軽く引っ張って、ずれない事を確認ください）
※取りはずしかたは逆の順序で行ってください。





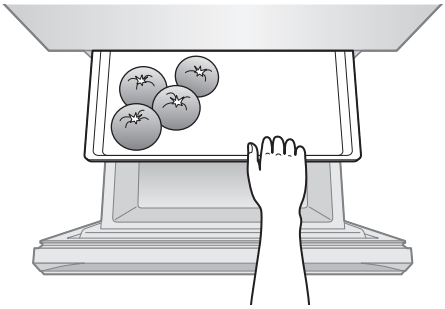
野菜室の使いかた

ビタミンや食物繊維の多い新鮮野菜の貯蔵は野菜室へ。



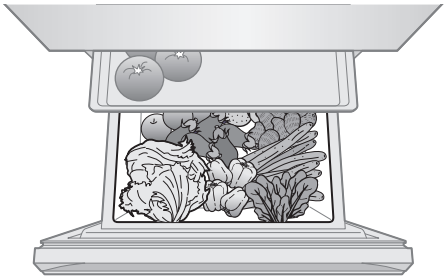
バスケット

つぶれやすいトマトや小さい果物･野菜の収納に便利です。(少し持ち上げて奥へ移動させる事ができます)



野菜ケース

大きめの野菜や果物が入ります。（ボトルコーナーには2Lのペットボトルが入ります。ただし、形状によっては収納できない場合があります）



お願い

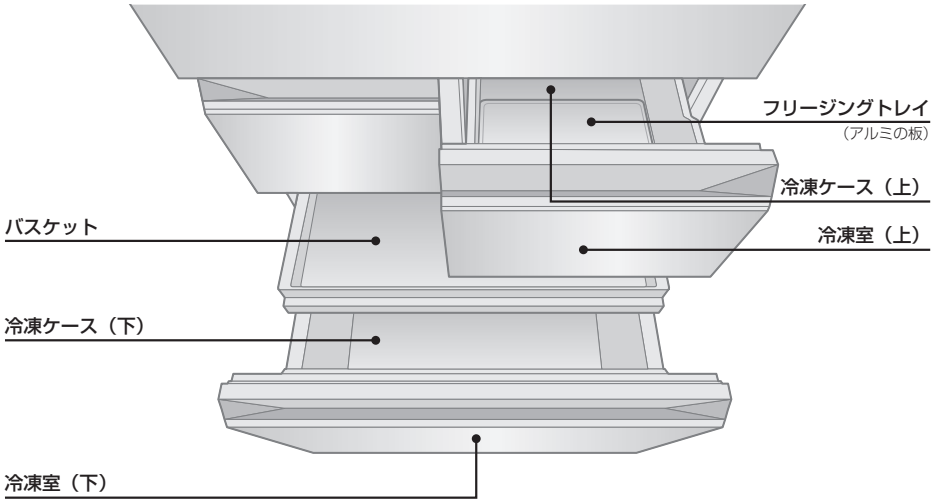
- ■水洗いした野菜は、水気をよくきってから入れてください。
- ■野菜ケースの底に溜まった水は、ふき取ってください。
- ■周囲温度が 5℃以下になったとき、野菜室の食品が凍結することがあります。
  ⇨ このときは、冷蔵室の温度調節を「弱」にすると凍りにくくなります。（6 ページ）

お知らせ

- ■野菜や果物は、ラップして貯蔵すると、新鮮さがさらに長持ちします。
  また、においの強い食品からのにおい移りを防ぎます。
- ■野菜室は湿度を高く保っているため、露が付くことがあります。
  露が付いたときはふき取ってください。

冷凍室（フリーザー）の使いかた

旬のおいしさを、長く楽しみたい。そのような食材は、冷凍室で長期保存を。



※説明用の絵です。実際には絵のようには引き出せません。

急いで冷凍したいとき（クイック冷凍）

1 食品をフリージングトレイにのせる

2 機能 「クイック冷凍」ランプが点灯するまで繰り返し押す

押すたびに節約eco モード（6 ページ）とクイック冷凍が右表のように切り替わります。
操作終了から3秒後、設定を完了します。

クイック冷凍	ON	OFF	OFF
節約 eco	OFF	ON	OFF

※クイック冷凍を設定すると、冷凍室の温度調節は「強」になります。
　終了後、クイック冷凍前の設定温度で運転します。
※クイック冷凍中に電源プラグを抜き差ししたり停電の後には、クイック冷凍を再び開始します。
※クイック冷凍中は、少し運転音が大きくなり、通常より多く電力を消費します。

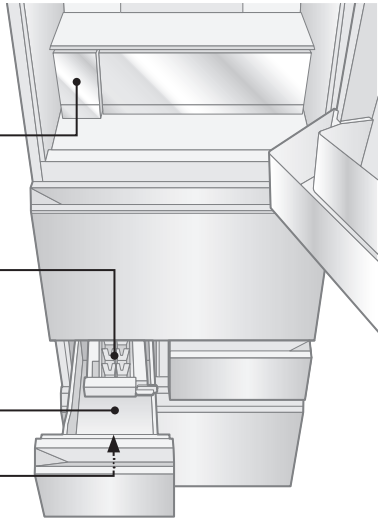
⚠注意	冷凍室にビン類や缶類を入れない。中身が凍って割れ、けがの原因になります。
	冷凍室内の食品や容器（特に金属製）、フリージングトレイにぬれた手でさわらない。凍傷になる恐れがあります。

お願い

■バスケット、冷凍ケースに直接水を入れて製氷しないでください。割れることがあります。

アイスルーム（自動製氷機）の使いかた

給水タンクに水を入れ、セットするだけで氷ができます
給水タンクの水は、１週間を目安に交換してください。



給水タンク
容量約 1.0L
浄水フィルター付（水道水に含まれるカルキ臭を吸着します）

製氷ユニット

貯氷ケース
12 ページ参照

氷スコップ
使用後は、所定の位置に戻す。
※お買い上げ時はチルドルームに収納されています。（7 ページ）

※イラストはAQR-S40B（右開き）です。

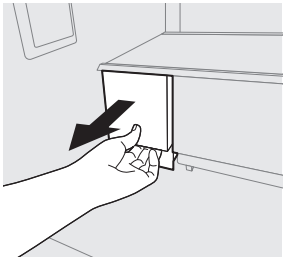
氷のつくりかた

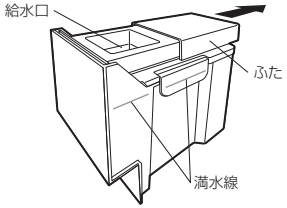
次の手順で給水タンクに水を入れてセットすると自動的に製氷を開始します。
「停止」ランプが点灯しているときは製氷停止しています。
12 ページの＜製氷を再開したとき＞を参考に製氷を再開してください。

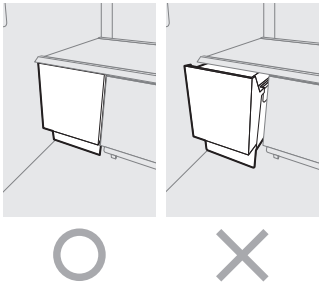
1 給水タンクをはずす
手前を水平に引き出す。
※給水タンクを抜いた直後、まれに庫内のポンプから水がこぼれることがあります。

2 矢印方向にふたをスライドし『満水線』までゆっくり水を入れたら、ふたを元に戻す。
満水線以上に水を入れると、周りから水が漏れます。
※ふたを戻すときはカチッとなるまでふたを押し込んでください。

3 給水タンクは水平に持ち、前後の向きに注意して、奥まで確実に押し込む



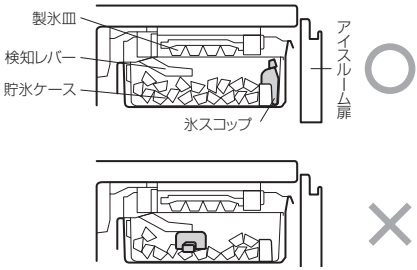




〈氷をつくるときの注意点〉
■製氷するときは、水道水の使用をおすすめします。ミネラルウォーター（硬度100mg/L以下）、井戸水や塩素分を取り除いた水（アルカリイオン水、浄水器の水など）を使用する場合は、より「水あか」や「ぬめり」がつきやすくなりますのでこまめにお手入れ（清掃）してください。（13～15ページ）
■熱湯（60℃以上）や、ジュース、お茶や清涼飲料水など、水以外のものを入れないでください。
故障の原因になります。
■使いはじめや、１週間以上使わなかったときは、においやほこりが付いていることがありますので、15ページの2.簡易お手入れのしかたを参照して、給水タンクの水を使ったお手入れ（清掃）を行ってから氷をつくる様にしてください。
■製氷ユニットをセットしてから１回目に氷ができるまで時間がかかることがあります。（15ページ）

貯氷ケース

■氷が一定量になると、検知レバーが貯氷量を自動的に確認して、製氷を停止します。（構造上、氷はいっぱいにはなりません）
■氷が偏っていると規定の貯氷量よりも少ない状態で製氷を停止するため、氷は平らにならしてください。
■自動製氷を行う際には、製氷ユニットの下にある冷凍食品や氷スコップなど、氷以外のものを入れないでください。（氷以外のものが入っていると検知レバーが誤検知して氷ができなくなったり、氷のできる量が少なくなるなどのおそれがあります）
■冷凍室扉を勢いよく開閉しないでください。貯氷ケースから氷がこぼれることがあります。



クイック製氷（急いで氷をつくりたいとき）

「製氷」ランプと「クイック」ランプが同時に点滅するまで繰り返し押す

操作終了から3秒後、点滅が点灯に変わったら設定完了です。
８時間後、自動的に終了します。終了後、「クイック」ランプは消灯します。

＜解除のしかた＞

「製氷」ボタンを押すと「クイック」ランプが消灯し、3秒後にクイック製氷を中止します。

※クイック製氷を設定すると、節約ecoモードは解除されてクイック製氷を開始します。
（クイック製氷と節約ecoモードは同時には設定できません）
※クイック製氷中に電源プラグを抜き差ししたり停電の後には、クイック製氷を再び開始します。
※クイック製氷中は、少し運転音が大きくなり、通常より多く電力を消費します。

製氷停止

３秒以上押す
（「停止」ランプ点灯）

給水タンクの水を抜き、給水タンクの各部分を水洗いし乾燥させてから、元に戻す

浄水フィルターは水気を含んでいるので十分に乾燥させる。

＜製氷を再開したいとき＞

製氷停止中に「製氷」ボタンを押すと「停止」ランプが消灯して、製氷を再開します。
※電源プラグを抜き差ししたり停電の後でも、製氷停止は解除されません。

長期間使わないとき／冷蔵庫を移動・運搬するとき

長期間（1週間以上）使わないときや移動・運搬するときは、給水タンクの水、保管している氷を捨て、水洗いし、乾燥させる。

1 **給水タンクを取り出す**

2

3秒以上押す
（「停止」ランプ点灯）

3

6秒以上押す
（「製氷」、「クイック」、「停止」ランプが同時に点滅）
氷ができていなくても、製氷皿が回転し、氷または水が製氷ユニットの下に落ちます。

4 **ランプの点滅が終了しコントロールパネルの表示が元に戻ったら（約１分 30 秒後）、製氷ユニットの下に落ちた氷・水を捨てる**

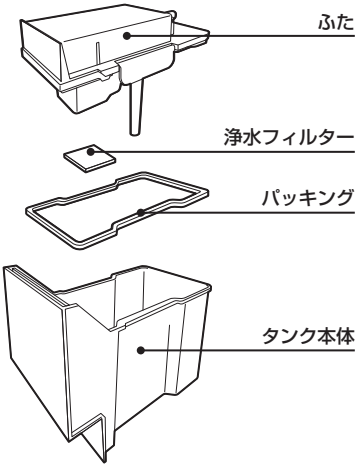
5 **給水タンクの各部品を水洗いし、乾燥させてから、元に戻す**
浄水フィルターは水気を含んでいるので、十分に乾燥させる。

自動製氷機のお手入れ

雑菌やにおいの発生を抑え、おいしい氷を楽しむために週に1度は必ずお手入れ（清掃）をしてください。
お手入れ不足で「水あか」や「ぬめり」が付くと、カビやにおいの発生の原因になり、製氷ができなくなる事があります。または、水もれ等の原因になります。

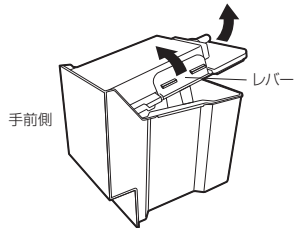
給水タンク

■はずして柔らかいスポンジで水洗いする。（タワシやクレンザーなどの傷の付くものは使用しない）
■落ちにくい汚れは、食器洗い用中性洗剤を薄めて使い、使用後は必ず洗剤を洗い落とす。



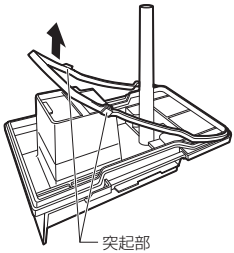
はずしかた

①



レバーを横に広げ、ふたをはずす。（左図①）
組み立てるときは、手前側から入れて押し込み、レバーをかける。

②

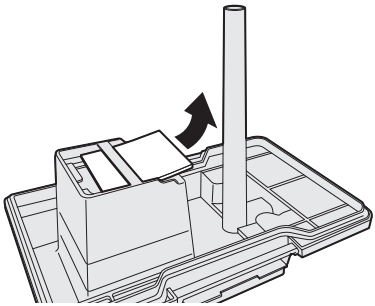


ふた裏側のパッキングを取りはずす。（左図②）
突起部をつまむと取りはずしやすくなります。
※組み立てかたは、はずしかたの逆の順序で行ってください。

浄水フィルター

はずしかた

浄水フィルターを矢印方向に引き抜く
※取り付けかたは、はずしかたの逆の手順で行ってください。



■浄水フィルターは水洗いする。洗剤やスポンジは使わない。
　フィルターを破くようなものを使ったり、もみ洗い、つまみ洗いはしない。

浄水フィルターの交換

■交換の目安は、約3年です。氷のにおいが気になるときは、早めの交換をおすすめします。
■フィルターが破れたときは使用しないで、交換してください。
　※浄水フィルター（別売品）は、お買い上げの販売店で型番0060305495Nをお求めください。

⚠警告	部品の取りはずしや組み立てのときは、幼児がそばにいない状態でおこなう。 小さな部品があり、誤飲の危険があります。

製氷皿・・・2 つのお手入れ方法

1. 念入りお手入れのしかた・・・ 製氷ユニットを取り出し、製氷皿をはずして水洗い

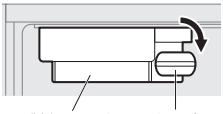
製氷ユニットのはずしかた

1 製氷停止する
(12 ページ)

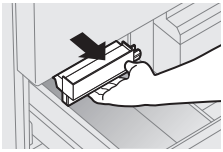
2 製氷ユニットの下にある氷や食品などを全て取り出す
(製氷皿の水が凍っていない場合、水がこぼれることがあります)

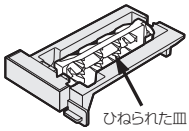
3 冷蔵室内の給水タンクをはずす
(給水タンクの水が冷凍室へ流れ出すことがあります)
※はずした給水タンクはお手入れの後、必ず取り付けてください。

4 ストッパーを右図の矢印の方向に回してロックをはずす



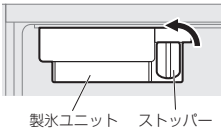
5 製氷ユニットをできるだけ傾けないように手前に引き出す
※自動製氷機は、氷ができると製氷皿をひねって氷を落とす動作をします。
製氷皿がひねられているとき、製氷ユニットが引き出せない場合があります。
その場合は、アイスルームの扉を閉め、製氷皿がまっすぐになるまで待ってから（約 1 分 30 秒後)、製氷ユニットを引き出してください。
(1 分 30 秒以上経過しても引き出せない場合は、製氷ユニットの下に手を入れ、製氷皿が水平になるように回してください)
※製氷皿に水がある場合がありますので、引き出すときは注意して引き出してください。
※自動製氷機の給水動作中（グーと音がするとき）は製氷皿を引き抜かないでください。水がこぼれる場合があります。





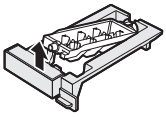
6 製氷皿の水または氷を捨てる

＜製氷ユニットの付けかた＞
①奥まで確実に押し込んだ後、右図のようにストッパーを回してロックさせる。
※所定の位置まで押し込まないとストッパーは回りません。
※製氷ユニットを付けるとき製氷皿は空でセットしてください。
②製氷停止を解除する（12 ページ）

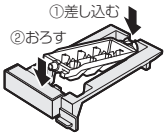


製氷皿のはずしかた

製氷ユニット手前のくぼみから製氷皿を持ち、引き上げる。
※製氷皿に水が入っている場合、水がこぼれないように注意して引き上げてください。



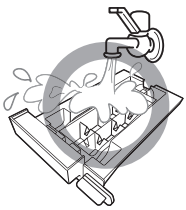
＜製氷皿の付けかた＞
※製氷皿を付け忘れた場合、製氷しませんので、取り付けを確認してください。



製氷ユニット・製氷皿を洗う

製氷ユニット・製氷皿は水洗いできます。

タワシやクレンザーなどの傷の付くものは使用しない。
※傷が付くと、氷がくっついたり、割れることがあります。
※製氷ユニットはよく乾かしてから取り付けてください。



自動製氷機のお手入れ

2. 簡易お手入れのしかた

製氷ユニットの下にある氷や食品などは、全て取り出す。
※製氷ユニットと製氷皿を正しく取り付けてください。
製氷ユニットや製氷皿の付け忘れ、製氷皿を逆に取り付けた場合は、簡易お手入れができません。

1 給水タンクに新しい水を入れ、冷蔵室の所定の位置に取り付ける。

2 製氷（停止（長押））
3秒以上押す
（「停止」ランプ点灯）

3 製氷（停止（長押））
6秒以上押す
（「製氷」、「クイック」、「停止」ランプが同時に点滅）
氷ができていなくても、製氷皿が回転して、氷または水が製氷ユニットの下に落ち、給水タンクから製氷皿に給水します。

4 ランプが消灯したら（約 1 分 30 秒後）再度「製氷」ボタンを6秒以上押す。
ランプの点滅が終了し、コントロールパネルの表示が元に戻るまでアイスルームの扉は開けないでください。

5 **4** を2～3回繰り返す。

6 アイスルームの扉を開け、製氷ユニットの下に落ちた氷・水を捨てる。

お願い

■ミネラルウォーター、井戸水や塩素分を取り除いた水（アルカリイオン水、浄水器の水など）で製氷すると、より「水あか」や「ぬめり」が付きやすくなりますので、こまめにお手入れ（清掃）してください。
■みがき粉（クレンザー）・粉石けん・アルカリ性洗剤・タワシ・ベンジン・シンナー・アルコール・石油・酸・熱湯などは、プラスチックが割れたりしますので、使用しないでください。
■製氷ユニットのセット後は、1回目の製氷まで時間がかかることがあります。
また、お手入れ後でお急ぎの場合は「クイック製氷」ボタンを押してください。（12 ページ）

お知らせ

■次のようなとき、製氷時間が長くなることがあります。
※設置当初は庫内温度が一定温度になるまで、自動製氷機の給水は行われません。
使いはじめ 5 ～ 6 時間、夏場の暑いときは、24 時間以上かかることがあります。
※大量の食品を入れたときや、扉の開閉がひんぱんなとき。
※周囲の温度が低い冬場や、真夏の暑いとき。
※冷凍室の温度調節が「弱」になっているときや節約 eco モードのとき。（6 ページ）
■周囲の温度が低い冬場などは、給水タンクの水が凍ることがあります。（19 ページ）

冷凍室（フリーザー）の性能
この冷蔵庫の冷凍室（下）の性能は、＊＊＊＊（フォースター）です。
冷凍室（上）、アイスルームの性能は、＊＊（ツースター）です。

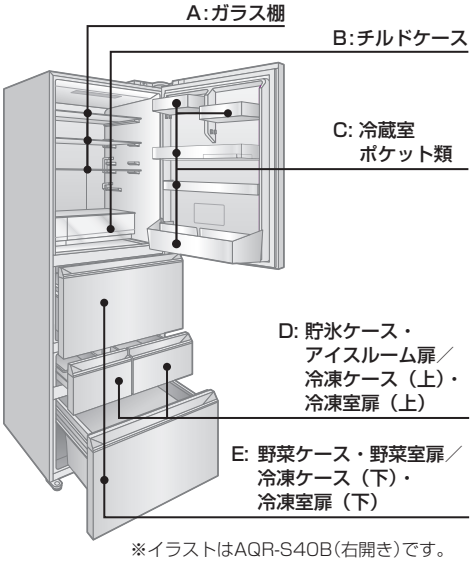
冷凍室の性能は、日本産業規格（JIS C 9607：2015）に定められた方法で試験したときの、冷凍室内の冷凍負荷温度（食品温度）によって表示しています。
■冷凍食品の貯蔵期間
冷凍食品の貯蔵期間は、食品の種類、店頭での貯蔵状態、冷蔵庫の使用条件などによって異なり、右の表の期間は一応の目安です。

記　号	＊＊ ツースター	＊＊＊＊ フォースター
冷凍負荷温度（食品温度）	−12℃以下	−18℃以下
冷凍食品の貯蔵期間の目安	約 1 ヵ月	約 3 ヵ月

お手入れと付属品のはずしかた

■清潔にお使いいただくため、月に１度はお手入れ（清掃）してください。
■貯蔵食品は取り出してください。
■はずした棚やポケット類は水洗いできます。
■取り付けかたは、はずしかたの逆の順序で行ってください。

⚠警告	お手入れ（清掃）するときは、電源プラグを抜く。また、ぬれた手でプラグを抜き差ししない。感電やけがの原因になります。
	冷蔵庫に直接水をかけない。錆びたり、漏電や故障の原因になります。
⚠注意	冷蔵庫の底面に手を入れない。金属の角などにぶつけ、けがの原因になります。



※イラストはAQR-S40B(右開き)です。

お手入れの方法

■軽い汚れはからぶきをする。
■落ちにくい汚れは

1 薄めた食器洗い用中性洗剤を布に含ませ、ふき取る。（原液を使用すると、プラスチックが割れることがあります。洗剤の薄めかたは、その注意書に従ってください）

2 食器洗い用中性洗剤使用後は、必ず布に水を含ませ、洗剤をふき取る。

3 からぶきをし、水気をふき取る。

お手入れのポイント

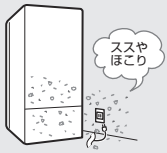
庫内
水を含ませた布で、上面、側面、下側へと汚れをふき、からぶきする。プラスチック部品に付いた食用油、バターなどの油脂類は、必ずふき取る。付いたままでは、割れることがあります。

コントロールパネル部
柔らかい布でからぶきする。水をかけないでください、故障の原因になります。お手入れ（清掃）後は、温度調節などが変わっていないか確認する。

扉パッキング
扉パッキングにジュースや食品の汁が付くと、ベト付き、傷みやすくなります。下側のパッキングが、特に汚れやすいので、念入りに清掃を。

ケース類
汚れをふき取るか、ときどきケース全体を取り出して水洗いをする。(特に、野菜ケースの汚れは、においやカビが発生しやすくなります)

冷蔵庫背面／床／壁（年１回程度）
傷付きやすい床の場合は、保護のためシートなどを敷いて、冷蔵庫を静かに前に引き出す。
掃除機などで背面、床、壁の汚れやほこりを掃除する。
※背面、床、壁は空気の対流により、ほこりが溜まったり、黒く汚れやすいところです。



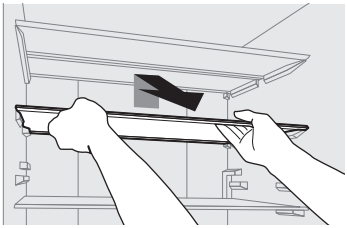
お願い

■みがき粉（クレンザー）・粉石けん・アルカリ性洗剤・タワシ・ベンジン・シンナー・アルコール・石油・酸・熱湯などは、塗装面や扉パッキングを傷めたり、プラスチックが割れたりしますので、使用しないでください。化学ぞうきんを使用するときは、強くこすらないで、化学ぞうきんの注意書に従ってください。

お手入れと付属品のはずしかた

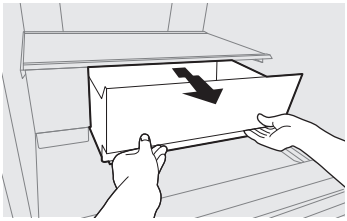
A：ガラス棚

棚の手前を少し持ち上げ、爪を浮かせてそのまま静かに引き出す。
※重たいので落とさないように注意してください。
※ハーフ棚2枚を前後で使っている場合は、8ページを参照ください。



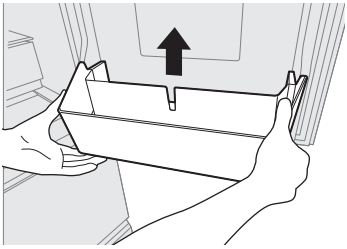
B：チルドケース

ストップするまで、手前に引き、ケースの手前を持ち上げながら、さらに引き出してはずす。



C：冷蔵室ポケット類

両手で持って、上方に突き上げて、はずす。

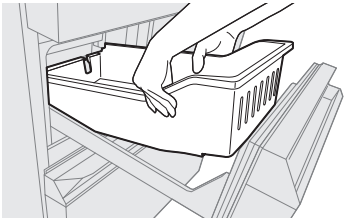


お手入れ後の安全点検

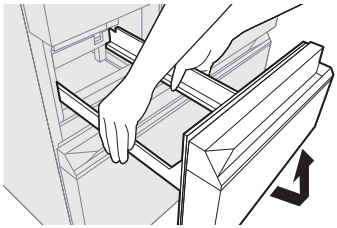
■電源プラグをコンセントにしっかり差し込みましたか？
■電源コードにきれつや、すり傷はありませんか？
■電源プラグに異常な発熱がありませんか？
・・・電源コード・プラグの傷付きや、ほこりが溜まっていると、感電や火災の原因になります。もし、不審な点があれば、電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

D：貯氷ケース・アイスルーム扉／冷凍ケース（上）・冷凍室扉（上）

1 扉をストップするまで手前に引き、ケースの左右を持って斜め上に取り出す。

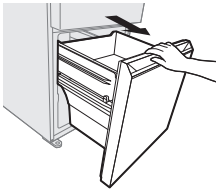


2 左右のレールを持って手前を持ち上げながら、扉全体を取り出す。

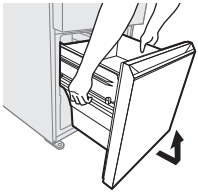


E：野菜ケース・野菜室扉／冷凍ケース（下）・冷凍室扉（下）

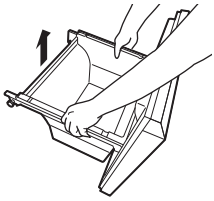
1 扉をストップするまで、手前に引き出す。



2 左右のレールを持って、手前を持ち上げながら、ケースごと取り出す。



3 扉をはずした後、ケースを持ち上げてはずす。



こんなときには

移動・運搬をするとき
～必ず電源プラグを抜いてください～

1 庫内の食品を取り出す

2 自動製氷機の氷や水を捨てる
（12ページの「長期間使わないとき」参照）

3 調節脚を回して床から浮かす。（3ページ）

4 電源プラグを抜く。

5 冷蔵庫の背面下部や周りに布を敷く。
（水がこぼれる場合があるため）

6 後方にゆっくりと傾けて水抜きする。
※重いので2人以上で作業を行ってください。
小さいお子様や力に自信のない方は、作業をご遠慮いただき、運搬業者などにご相談ください。

7 保護シートを敷く
（床の傷付きを防止するため）

8 必ず底面のとっ手（手かけ部）と背面上部のとっ手（手かけ部）を持って運搬する（手がすべって、けがの原因になります）

■車輪を使い、前後に動かせます。
（傷付きやすい床の上では移動車輪は使用しない）
※運搬するときは横積みしない。
（故障の原因になります）
※この冷蔵庫は50／60Hz（ヘルツ）共用です。

⚠注意	圧縮機に手をふれない。熱くなるので、やけどの恐れがあります。

電源プラグを抜いて再び差し込むとき

5分以上、間をおいてください。すぐに差し込むと、圧縮機に無理がかかり、故障の原因になります。

停電のとき

庫内温度が上がらないように、扉の開閉をひかえ、食品を新たに貯蔵しない。

長期間使わないとき

食品を取り出し、電源プラグを抜いて庫内を清掃し2～3日間扉を開け乾燥させる。

保冷枕など市販の寒冷剤を冷蔵庫に入れるとき

袋の破れに注意する。破れて硝安、尿素などの中身が漏れると、錆や故障の原因になります。

庫内灯について

■冷蔵室扉を5分以上開放すると、庫内灯は自動的に消灯します。
■庫内灯を交換するときは、お買い上げの販売店、または修理相談窓口へ、ご連絡ください。

ガラスが割れた、欠けたとき

ガラスには触れず、お買い上げの販売店または修理相談窓口へ、ご連絡ください。

デモモードの解除

操作していないのにコントロールパネルのランプが全て点滅していて、庫内が冷えないときはデモモードです。デモモードのとき、コントロールパネルは操作に反応しますが、庫内は冷えません。

冷凍 **約7秒間押す**

※デモモードを解除した後には、冷蔵庫の設定を確認してください。
※電源プラグを抜き差ししたり停電した後は、デモモードが解除されません。

故障かな?と思ったら

アクアのホームページから「よくあるご質問」をご覧いただけます

修理を依頼される前に、もう１度確認してください。

状況	調べる	処置方法
全く冷えない	■ 電源プラグがコンセントから抜けていませんか？	確実に差し込む。
	■ ブレーカーや電源ヒューズが切れていませんか？	扉を開け、庫内灯が点くか確認する。
	■ 停電ではありませんか？	
	■ デモモードではありませんか？	デモモードを解除する。（18 ページ）
冷えが弱い	■ 温度調節が「弱」のままではありませんか？	「中～強」にする。
	■ 食品のつめ過ぎや熱いものが入っていませんか？	熱いものは冷ましてから入れる。
	■ ひんぱんに扉を開けたり、食品の袋などがはさまり扉にすき間ができていませんか？	扉を確実に閉める。
	■ 直射日光が当たったり、そばにコンロやガスレンジがありませんか？	熱源から離して設置する。
	■ 周囲の風通しが悪くはありませんか？	すき間を開け、風通しをよくする。
	■ 食品が冷凍ケースの奥に落ち込んで、冷気の流れをふさいでいませんか？	
冷蔵室・チルドルーム・野菜室の食品が凍る	■ 温度調節が、「強」のままではありませんか？	「中～弱」にする。
	■ 周囲の温度が5℃以下ではありませんか？	「中～弱」にする。
	■ 水気の多い食品を棚の奥（冷気の吹出口付近）に入れていませんか？	手前に入れる。（7 ページ）
庫内のにおいが気になる	■ 冷気の吹出口や吸込口がふさがっていませんか？	ふさがない。吹出口は 7 ページを参照してください。
	■ においの強い食品をラップしないで入れていませんか？	ラップする。
製氷しない	■ 給水タンクに水が入っていますか？	水を入れる。
	■ 給水タンクが奥まで、正しく押し込んでありますか？	奥まで正しく取り付ける。
	■ 給水タンクの水が凍っていませんか？	給水タンクを取り出し、氷を取り除く。冷蔵室の温度調節位置を「弱」側に合わせる。（6 ページ）
	■ 製氷ユニットは正しくセットされていますか？	ストッパーはロックできるまで押し込む。（14 ページ）
	■「製氷」ランプが点滅していませんか？	製氷を再開する。（12 ページ）
	■ 食品が冷凍ケースの奥に落ち込んで、冷気の流れをふさいでいませんか？	
製氷量が少ない、氷が小さくなる	■ 扉をひんぱんに開閉していたり、開けたままにしていませんか？	扉を閉じ、開閉をひかえる。
	■ 保管している氷の表面が平らでなかったり、氷以外のものが入っていませんか？	氷を平らにならし、氷以外は除く。
	■ 給水タンクが奥まで、正しく押し込んでありますか？	給水タンクを奥まで確実に押し込む。
氷がにおう	■ 給水タンクの水は古くないですか？	新しい水を入れる。
	■ 給水タンク、浄水フィルターが汚れていませんか？	掃除をする。浄水フィルターを交換する。
	■ においの付いた水や飲み物を入れたことはありませんか？	自動製氷機のお手入れを参照する。
	■ 浄水フィルターをはずして製氷していませんか？	浄水フィルターを取り付ける。
	■ 長い間使っていない氷はありませんか？	食品などのにおいが移ることがあります。
氷がとけている、とけたことがある	■ 扉をひんぱんに開けたり、長時間開けたままにしていませんか？	扉を閉じ、開閉をひかえる。
	■ 停電や電源プラグが抜けていませんか？	電源を確認する。
	■ 食品が冷凍ケースの奥に落ち込んで、冷気の流れをふさいでいませんか？	
氷がつながっている	■ 冷蔵庫が傾いていませんか？	水平に設置する。水平でないと、つながった氷や大きさの異なる氷ができることがあります。
氷が丸くなる	■ 長期間、貯氷したままにしていませんか？	氷が昇華して丸く小さくなったり、くっつくことがあります。
氷に突起ができる	■ 右図のような突起ではありませんか？	製氷皿に水路を設けているため、氷に突起ができます。

状況	調べる …… 処置方法
水ににごりがある	■ミネラルウォーターなどで、製氷していませんか？ …… ミネラル分の多い水で製氷すると、その氷が溶けたとき、白色の浮遊物ができることがあります。害はありません。
音がする	■氷が製氷ユニットの下に落ちるときの音ではありませんか？ …… 貯氷している氷が少ないとき、氷の落下音が大きくなることがあります。

これは故障ではありません

状況	理由
プラスチック部品にスジがある、扉内側に穴がある	■製造上の不良ではありません。 プラスチック成形時の樹脂材料の合流跡です。 断熱材を仕上げるときに必要な穴です。
冷蔵庫の外側や扉パッキングに露が付く	■梅雨など湿度の高いときに付くことがあります。 これは、冷水を入れたコップの外側に水滴が付くのと同じです。 露は乾いた布でふき取ってください。
冷蔵庫の前面、側面が熱く感じる	■夏場や運転の初めには特に熱く感じます。これは冷蔵庫への露付きを防止するパイプや放熱パイプが組み込まれているからです。庫内食品には影響ありません。 放熱パイプ
側面がゆがんで見える	■製造工程上、ゆがみや波うちが生じますが、異常ではありません。
製氷ユニットの取り付け、取りはずしができない	■製氷ユニットの中の部品が回転している可能性があります。 安全のためのロック機構が働くため、製氷ユニットの取り付け、取りはずしはできません。すべての扉を閉めて約 1 分 30 秒間待ってから、取り付け、取りはずしをしてください。（14 ページ）

次のような音は異常ではありません（音が大きい・変わった音がする）

庫内・側面付近から

「ビシッ・バシッ、パキパキ」「ウィーン、ゴトゴト」
（パン、ボコン、カチカチ）
➡ 庫内のプラスチック部品が膨張や収縮をして発生する音です。
氷が製氷ユニットの下に落ちる音です。
製氷皿が回転するときのモーター音がするときがあります。

背面・庫内付近から

「チョロチョロ、ポコポコ」
（キューッキューッ、コンコン、コトコト）
➡ 冷蔵庫を冷やすための冷媒（ガス）が冷却回路内を流れる音です。
運転停止中も発生することがあります。

下の方から

「ブーン、ビィーン、ピチャ・ピチャ」 ➡ 圧縮機の運転音です。

■その他、音が気になるときの確認と処置方法■

確認 …… 処置方法
■床が弱く、ゆがんでいませんか？ …… 冷蔵庫の下に丈夫な板を敷く。
■据え付けが悪く、ガタついていませんか？ …… 3 ページを参照し、調節脚で調節する。
■壁にふれていませんか？ …… 本体を壁から離す。
■周囲に物が落ちて、ビビリ音を出していませんか？ …… 取り除く。

以上のことを調べて、それでも具合が悪いときは、お買い上げの販売店または当社「お客様ご相談窓口」（22 ページ）にご相談ください。

仕様

種類			冷凍冷蔵庫
品番			AQR-S40B ／ AQR-S40BL
定格内容積	全内容積		401L
		冷蔵室	209L 〈151L〉
		チルドルーム	〈 16L〉
		野菜室	91L 〈 59L〉
		アイスルーム（ツースター）	17L 〈 3L〉
		冷凍室（上）（ツースター）	21L 〈 11L〉
		冷凍室（下）（フォースター）	63L 〈 38L〉
外形寸法			幅 600㎜×奥行き 600㎜×高さ 1850㎜
定格電圧・周波数			100V・50 ／ 60Hz
定格電流			2.1 ／ 2.1A
霜取装置の入力			160 ／ 160W
消費電力量			冷蔵室扉内側の品質表示ラベルに表示
冷凍室の性能			✳✳✳✳（フォースター）（✳✳）（ツースター）
質量			89kg
電源コード長			2.2m

自動霜取り

霜取りの操作は不要です。

■霜取り水は蒸発皿に溜めて、蒸発させます。
■霜取り時も食品を取り出す必要はありません。
■霜取りタイプ：可変式
霜取り間隔（周囲温度32℃の場合）
最長48時間／最短12時間

※ 定格内容積について
・定格内容積は、日本産業規格（JIS C 9801-3：2015）に基づき、庫内の温度制御に必要でない庫内部品（棚やケース等）を外した状態で算出したものです。
・（ ）は、消費電力量試験での各室の目標温度の区分を示します。区分は日本産業規格（JIS C 9801-1：2015 および 9801-3：2015）に定められています。
・〈 〉内は「食品収納スペース（貯蔵室毎の実際に食品を収納することができる空間の容積）の目安」です。
食品収納スペースの目安は、日本産業規格（JIS C 9801-3：2015）に基づき、7 ページ（冷蔵室）、9 ページ（野菜室）、10 ページ（冷凍室）、11 ページ（アイスルーム）のように部品を配置して算出しています。

※ 製品改良のため、仕様が変わることがあります。ご了承ください。
※ 本品は、日本国内の家庭用および下記の類似用途に適しています。
・商店、オフィスまたはその他の作業環境にあるスタッフ（従業員）用のキッチン
・住居の居間やキッチンと類似した環境
※ 本品は、日本国内家庭用の製品です。他用途には使用しないでください。
また、国外での使用はできません。（FOR USE IN JAPAN ONLY）

付属品

冷蔵室	ガラス棚（ノーマル）	2
	ガラス棚（ハーフ）	2
	チルドケース	1
	卵皿	1
	マルチポケット	2
	ワイドマルチポケット	1
	ミニボトルポケット	1
	ボトルポケット	1
	給水タンク	1
	氷スコップ※	1
野菜室	野菜ケース	1
	バスケット	1
	おそうじ栓	1
アイスルーム	貯氷ケース	1
	製氷ユニット	1
冷凍室	冷凍ケース	上 1/ 下 1
	フリージングトレイ	1
	バスケット	1

※お買い上げ時は冷蔵室のチルドルームに収納されています。（7、11ページ）

お客様ご相談窓口

この製品の使いかた・お手入れ・修理・部品の購入などは、お買い上げの販売店へご相談ください。
転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

総合相談窓口（製品についての全般的なご相談）

受付時間：（365 日）9：00 ～ 18：30
固定電話　0120 - 880 - 292
携帯電話　0570 - 040 - 292（有料）
FAX　0570 - 013 - 790（有料）

修理相談窓口（修理サービスについてのご相談）

受付時間：月曜日～金曜日　9：00 ～ 18：30
土曜・日曜・祝日　9：00 ～ 17：30
固定電話　0120 - 778 - 292
携帯電話　0570 - 030 - 292（有料）

お客様ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

お客様ご相談窓口でお受けした、お客様のお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。なお、お客様が当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客様のお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

＜利用目的＞

- お客様ご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問合せおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のためにアクア株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

＜業務委託の場合＞

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせるとともに、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細は、当社ホームページをご覧ください。　https://aqua-has.com/privacy/

廃棄時にご注意願います

2001 年 4 月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの冷蔵庫を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引渡すことが求められています。

愛情点検　長年ご使用の冷蔵庫の点検を！

このような症状はありませんか？	■電源コード、プラグが異常に熱い。 ■電源コードに深い傷や変形がある。 ■焦げくさいにおいがする。 ■冷蔵庫床面にいつも水が溜まっている。 ■ビリビリと電気を感じる。 ■その他の異常や故障がある。	➡	使用を中止してください	故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、必ずお買い上げの販売店にご連絡ください。点検・修理についての費用など詳しいことは、販売店にご相談ください。

この製品は法律で表示を義務づけられた特定の化学物質 [注 1] を含有しておりません [注 2]。
（JIS C 0950 の電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法に従って表示しております）
【注 1】「鉛及びその化合物」、「水銀及びその化合物」、「カドミウム及びその化合物」、「六価クロム化合物」、「ポリブロモビフェニル」および「ポリブロモジフェニールエーテル」の 6 種類の化学物質
【注 2】対象の化学物質の含有率が基準値以下であることを意味します。また、除外項目は対象としておりません。
https://aqua-has.com/about/j-moss/

保証とアフターサービス

使用中に異常が生じたときは、「故障かなと思ったら」(19〜20ページ)にしたがって調べていただき、なお異常があるときは、安全のため電源プラグを抜きお買い上げの販売店にご連絡ください。

知らせていただきたいこと

①故障の状況（できるだけ詳しく）
②品番
③製造番号

冷蔵室の扉内側の緑色のラベルに記載されています。

補修用性能部品の保有期間

冷蔵庫の補修用性能部品の保有期間は、製造打切後9年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

保証期間中は	保証期間が過ぎているときは
修理の際には、保証書をご提示ください。 保証書の規定に従い販売店が修理させていただきます。	修理をすれば使用できる場合は、お客様のご希望により有料修理いたします。

AQUA 電気冷蔵庫 保証書　出張修理

※品　　番	
※製造番号	
※お買い上げ日	年　　月　　日
保証期間（お買い上げ日から）	本体：1年間
	特定部品：5年間
※お客様	お名前　　様
ご住所　〒	
お電話番号	（　　）　　ー
※販売店名	

※印欄に記入のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。

● 特定部品：冷媒循環回路（圧縮機・凝縮器・冷却器・毛細管・配管）冷気循環用ファン及びファンモータ

＜無料修理規定＞

1. 取扱説明書、本体ラベルその他の注意書きに従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
なお、食品の補償など、製品修理以外の補償は致しかねます。

（イ）保証期間内に故障して無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申し付けください。

（ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、「修理相談窓口」(22ページ)にご連絡ください。

（ハ）この商品は出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書をご提示ください。

2. ご転居でお困りの場合は、当社「お客様ご相談窓口」(22ページ)にご相談ください。
3. ご贈答品などで本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、当社「修理相談窓口」(22ページ)にご相談ください。
4. 離島または離島に準ずる遠隔地への出張修理を行なった場合には、出張に要する実費を申し受けます。
5. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。

（イ）使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。

（ロ）お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引っ越し、輸送などによる故障または損傷。

（ハ）火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害や塩害、異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。

（ニ）業務用としての使用、車両・船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。

（ホ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書きかえられた場合。

（ヘ）本書のご提示がない場合。

（ト）消耗部品の交換や仕様変更など

6. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。
7. 本書は、日本国内においてのみ有効です。
Effective only in Japan

● お客様にご記入いただいた保証書の個人情報は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

● この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明な場合は、お買い上げの販売店または「お客様ご相談窓口」（22ページ）にお問い合わせください。

アクア 株式会社
〒103-0012　東京都中央区日本橋堀留町1丁目11番12号

2FB 6 P101 762 00 2